

# 参議院選挙で安倍暴走政治を ストップしよう!!

2016年7月10日(日)は、第24回「参議院議員選挙」です。

参議院選挙では必ず投票し、  
安倍暴走政治を止める第1歩を!

7月10日が投票日の第24回参議院選挙は、「安倍政治にストップを」かける重要な選挙です。安倍政権は、昨年の「戦争法の強行採決」をはじめ、原発の再稼働、社会保障制度の改悪、実質賃金の下落、規制緩和による格差社会の拡大等、解釈改憲による戦争体制作りと国民生活破壊が進んでいます。

平和主義と基本的人権を守り、安倍政治の暴走を阻止するには、まず参議院選挙で安倍政権を支える政党と候補を落選させ、国民生活と平和主義と基本的人権を守る政党と候補を当選させ、野党が参議院の多数を確保することが必要です。

今参議院選挙での改選議席は121議席であり、非改選議席も121議席です。非改選議席の内、安倍政権を支えている自公等の議席は84議席あり、今選挙で民進・社民・共産・生活の4党で85議席以上を取らなければ、参議院の過半数を押さえられません。この重大な情勢に、「戦争法廃止を訴える」市民団体と野党4党は、協定を結び全国32の1人区の全てに統一候補を立てています。「各選挙区」での野党候補と「比例代表」候補を勝たせるには、投票に行く事です。

自分だけではなく家族や友人も誘い説得して、「安倍政治の暴走を止める為」に投票に行く事です。

各政党が何をしてきたのか、  
思い出して投票へ!

安倍政権の暴走を支えている政党は、自由民主党と公明党です。更に、大阪維新の会も安倍政権の暴走を支えています。

戦争法の強行採決は、自・公に大阪が協力しました。  
原発の再稼働については、自・公と大阪が推進しました。

規制緩和については、自・公と大阪が推進しています。

特に、タクシ一の規制緩和については、自公のみならず大阪維新は特区申請も言い、タクシ一労働者の賃金・労働条件と生活を破壊してきました。安倍政権は特区での白タク合法化を推進し、来年の通常国会では道路運送法を改悪し、白タク合法化に道を開こうとしています。自民・公明・大阪を落選させる事が必要です。

民進党・社民党・共産党・生活の党は、市民と労働組合と共に、戦争法・原発の再稼働規制緩和に反対しています。各選挙区と比例では4党に投票し、85議席以上を取り参議院では野党が多数になり、衆議院と参議院の捻じれで「安倍政権の暴走にストップ」をかける事が出来ます。

全自交の推薦候補は!

全自交東京地連は、2016年5月の第5回執行委員会にて、関東地方の選挙区では

- 東京 小川 敏夫 (民進党)
- 神奈川 金子 洋一 (民進党)
- 埼玉 大野 もとひろ (民進党)
- 千葉 小西 ひろゆき (民進党)
- 群馬 堀越 啓仁 (野党統一)
- 茨城 郡司 彰 (民進党)
- 山梨 宮沢 由佳 (野党統一)

の推薦を決定しています。

全自交労連は、2015年3月の第3回中央執行委員会にて、比例区では

- 田城郁 (たしろ かおる)
- (民進党 タクシ一 議連 幹事)

の推薦を決定しています。



【参議院選挙の投票のしくみ】

①選挙は、「選挙区」と「比例区」の2回の投票です。「選挙区」の投票は名前だけで投票します。

②「比例区」は、政党名または名前前で投票します。政党名の投票はその政党が名簿から何名が当選するか決定します。名前前で投票すれば、政党内の名簿順位が上がり当選の確立が上がります。タクシ一産業と労働者に尽くしてくれ候補者を上位に上げるには、「比例区」の投票は個人名で投票する事が重要です。

③期日前投票は簡単にできます。期日前投票も利用し、必ず投票に行きましょう。

全自交が推薦する候補者を参議院に送り、タクシ一労働者の権利の実現と公共交通機関としての安全を確保と白タク合法化阻止を実現しましょう。